



日本赤十字社

武蔵野赤十字病院

No.55

2017年 秋

〒180-8610
東京都武蔵野市城南町1-26-1
TEL 0422-32-3111
季刊 情報誌

がん相談支援センターをご存知ですか？



がん相談担当看護師長 久保田 典子

がん相談支援センターは、全国の「がん診療連携拠点病院」や「小児がん拠点病院」「地域がん診療病院」に設置されている、がんに関するご相談の窓口です。

●どなたでもご利用になれます



がん相談支援センターは、患者さんやご家族だけではなく地域の方々など、どなたでも無料でご利用いただけます。当院におかかりでなくてもご相談は可能です。

直接お感じいただいても構いませんが、日時の予約をしていただくとお待たせせずに対応できます。お電話でのご相談もお受けしています。

●どんなことでもご相談ください

治療に伴う疑問や医療者とのコミュニケーションの取り方、療養生活の不安、経済的負担や支援について、職場や学校の事、気持ちやこころのつらさについて…どんなことでも構いません、おひとりでも悩まずに遠慮なくお声かけください。

●がんに関する情報をお届けします

がん相談支援センターでは、がんに関する講習会・市民講座などを開催しています。院内の掲示や院内ホームページ、市報でお知らせしていますのでご参加ください。

また、がんに関する冊子・パンフレット等を、情報ラウンジ（外来棟3階）・患者相談室前等に設置しています。どなたでもご利用できますのでご利用ください。



外来棟3階 情報ラウンジ

※当院のがん相談支援センターは、1階コーヒースタッフ・患者相談室にあります。お気軽にお越しください。

お知らせ

第8回 糖尿病予防フェスタ

日時：11月12日（日）
12時～16時

場所：武蔵野赤十字病院内



公開講座

講座名	開催日	時間	場所	受講料	申込	問合せ先
糖尿病教室	10/7, 11/4, 12/2	13:00～15:00	山崎記念講堂	無料	不要	医療社会事業課
心臓病教室	11/22	14:00～15:00	山崎記念講堂	無料	不要	循環器科外来
がん患者・家族交流会	10/3, 12/8	14:00～16:00	山崎記念講堂	無料	不要	がん相談支援センター
	11/7	14:00～16:00	多目的室	無料	事前予約15名	がん相談支援センター
肝臓病教室	11/1, 12/12	14:30～16:00	山崎記念講堂	無料	電話 0422-32-3135（直通） 月～金 9:30～16:00	肝臓病相談センター
プレおばあちゃん教室	11/15	13:00～15:00	母子健康相談室	3,000円/1人	産婦人科外来	産婦人科外来

★詳しくは当院ホームページ→「病院からのお知らせ」・「公開講座・イベント」等でご紹介しています。

武蔵野赤十字病院 電話：0422-32-3111（代表） 編集・発行：広報委員会 全労協

Eye むさしの

頼れる病院をめざします



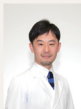
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 スタッフ

基本理念

- 病む人への愛
- 同僚と職場への愛
- 地域住民と地域への愛
- 地球、自然、命への愛

基本方針

- （1）患者・家族から信頼される安全な医療を提供します
- （2）地域中核病院としての機能向上を図ります
- （3）地域の医療機関・行政と連携して市民が安心して住める地域づくりを進めます
- （4）質の高い医療を提供するため、安定した病院経営を継続します
- （5）働きがいがあり、成長を実感できる職場をつくります



耳鼻咽喉科・頭頸部外科

耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長 大野 十央

●頭頸部外科って？

「頭頸部外科」という名称はあまり聞いたことがないという方も多いかと思います。ここでいう「頭頸部」とは頭蓋底から鎖骨までの構造の総称です。これら領域の病気では手術治療が中心になりますので、その担当分野が頭頸部外科です（脳、脊髄、眼は除きます）。

この頭頸部にできるがんを頭頸部がんと言います。頭頸部がんは、胃がん、大腸がん、肺がん、など他のがんに比べて発生頻度が少なく全てのがんの5%程度と考えられています。しかしながら鼻、副鼻腔、耳下腺、舌、喉頭、咽頭など種類が多岐に多く、発生原因や治療法、予後が異なるのが特徴です。

●頭頸部がん専門医による診療

さらに頭頸部には発声や嚥下などQOLに関係する器官が多く含まれているため手術で摘出してしまうとその後の生活に大きな影響を及ぼします。そこで近年機能温存を目的とした化学放射線治療の重要性がますます増加しています。

また現在は新たに分子標的薬も頭頸部がんに徐々に承認されつつあり治療の選択肢は増えてきています。

当科では頭頸部がん専門医の私と2人の医師で診療にあたっていますが、日々カンファレンスを行い患者の皆さまごとに適した治療法を選択するようになっています。



内視鏡による鼻・副鼻腔手術の様子

●内視鏡による手術

また手術に関しても侵襲の少ない内視鏡治療が耳鼻科領域でも増えてきています。以前より行われていた鼻・副鼻腔手術に加え、最近は咽頭表在がん、さらには甲状腺に関しても内視鏡を用いて手術が行えるようになりました。内視鏡治療はある程度の経験が必要とされる治療ですが、当科では早くから甲状腺内視鏡治療に着目し導入しているため、通常の頸部を切開する方法と同様安全に手術を施行することが可能です。

切開手術



頸部切開による甲状腺手術の創部
(術後1ヵ月)

内視鏡手術



内視鏡による甲状腺手術の創部
(術後2週間)

内視鏡手術は
創部がめだたない！



内視鏡による甲状腺手術の創部は衣服に隠れる

このような治療法でも完治しない場合は従来通り再建手術（腫瘍を切除し、欠損部位に腹直筋や腸の一部を移植する方法）を形成外科と行っております。

これからも地域の医療に貢献できるようスタッフ一同奮励努力してまいりますのでよろしく御願いたします。